

平成 29 年 2 月 定例会

經濟委員會說明資料

農 林 水 産 部

目 次

I	平成29年度農林水産部主要施策の概要	1
II	提 出 予 定 案 件	
1	一般会計・特別会計予算	6
(1)	歳入歳出予算	6
ア	総括表	6
イ	課別主要事項説明	8
(2)	債務負担行為	26
2	その他の議案等	28
(1)	条 例 案	28

I 平成29年度農林水産部主要施策の概要

農林水産業を取り巻く環境は、就業者の高齢化による担い手不足や、それに伴う生産力の低下、グローバル化の進展に伴う競争の激化等による価格の低迷など様々な課題に直面しており、多くの就業者が将来に大きな不安を抱いている状況が生じています。

このような状況の中、本県農林水産業の10年後、さらにはその先の将来をしっかりと見据えた上で、重点施策をはじめ具体的な行動計画を示す「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本計画」を改定し、計画の初年度である平成29年度は、本県の基幹産業である農林水産業を将来にわたり魅力ある産業として発展させるため、最重要施策と位置づける「人を『育む』」をはじめ、「生産を『増やす』」、「マーケットを『拓く』」、「生産を『支える』」、「地域を『守る』」を柱とし、新たな取組みを加速させて参ります。

1 人を『育む』 一次代を担う人材への投資

(1) 農業の担い手育成及び確保

専門高校から農業大学校、徳島大学へと連なるキャリアアップシステムの充実や、産官学の連携により次世代農業の研究開発を進めるアグリサイエンスゾーンの推進により、実践力の高い農業人材を育成するとともに、国の「農業次世代人材投資資金（仮称）」（就農前の研修期間の生活安定及び就農直後の経営確立に資する資金）の活用やインターンシップの充実、農業法人等による技術習得研修の支援などにより新規就農者を確保します。

また、女性の視点を活かした新たなビジネスプランへのチャレンジを支援し、女性農業者の活躍を促進するとともに、障がい者や高齢者など幅広い人材を活用した労働力確保マッチングシステムの構築などに取り組みます。

(2) 林業の担い手育成及び確保

現場の即戦力を育成する「とくしま林業アカデミー」での担い手の確保や、女性も働きやすい環境づくり、女性参入を促す交流会等の開催、県内中高生への出前授業や林業体験などを行い、林業就業者の裾野を広げる取組みを進めます。

また、フォレストサイエンスゾーンでの実践的な技術研修や、主伐に対応する架線集材などの高度な現場研修により、就業者の技術力向上を推進します。

(3) 水産業の担い手育成及び確保

浜を支える担い手を確保・育成するため、水産研究課美波庁舎を拠点として、誰もが学べ、漁業就業のチャンスを得ることができる「とくしま漁業アカデミー」を開講し、即戦力となる人材を育成するとともに経営の不安定な就業初期の青年漁業者の定着に取り組む漁協を支援するなど、漁業の担い手対策を強化します。

また、マリンサイエンスゾーンにおいて、産学官が連携し、地域や水産業を支える漁業人材を育成します。

(4) 農林水産関係団体の組織強化と指導の実施

活力ある農林水産関係団体を育成するため、各団体が主体的に取り組む組織再編の支援及び経営基盤の強化を促進します。

2 生産を『増やす』 —市場ニーズや地域特性に応じた生産振興—

(1)水田農業の振興

平成30年以降の生産数量目標の見直しにも対応し、活力ある多様な水田農業の実現を図るため、水稻の大規模経営農家の育成を支援するとともに、地域特性を活かした水稻生産体制を整備し、市町村・JA等が必要に応じた米作りを効率的に推進します。

また、「経営所得安定対策」を活用し、飼料用米の地域内流通の促進など耕畜連携の強化による酒米、加工用米等の供給拡大に取り組むなど、水田の有効活用による経営の安定化を図ります。

(2)園芸農業の振興

本県の農業を支える園芸品目の生産拡大と省力・低コスト化を図るため、品目毎の課題解決プログラムの策定などによる産地や流通の構造改革を実践し、関係機関や生産団体と連携して、足腰の強い園芸産地を創出します。

また、園芸農家の経営の安定化を図るため、本県の気候を活かした野菜の新作型や加工業務用野菜の生産拡大、果樹の優良な品目・品種への転換、花きの生産技術の向上等を推進し、新しい生産モデルを構築することで所得向上を図ります。

(3)畜産業の振興

畜産業の振興と経営の安定化を図るため、規模拡大をはじめ、グローバル化に対応するためのブランド化や経営転換等を支援するとともに、「阿波尾鶏」など畜産3ブランドに加え「阿波とん豚」の増産・販売拡大対策を一層推進します。

また、飼料自給率向上対策の推進や、畜産バイオマス循環利用の促進、家畜伝染病の防疫・衛生対策の強化を図ります。

(4)林業及び木材産業の振興

本格的な利用時期を迎える森林資源を活用するため、県産材の更なる増産を目指す「新次元林業プロジェクト」を展開し、路網整備や搬出間伐を強力に進め、主伐にも対応した先進林業機械の導入や木材加工施設の効率化、大幅に拡大する木質バイオマスの供給体制の整備などを支援します。

また、子育て世代に向けて「木育広場」での木づかい意識の醸成を図るとともに、東京オリンピック・パラリンピックを契機に県産材の販路を拡大するため、首都圏で販売促進活動を展開する商流・物流を熟知した人材を配置するなど、品質の高い県産材の需要拡大を図ります。

(5)水産業の振興

本県水産業の潜在的な可能性を最大限に引き出し、「もうかる漁業」の実現を図るため、「とくしま水産創生ビジョン」に基づき、浮魚礁の設置や、産学官連携による漁業振興拠点として「種苗生産施設」の生産性向上を図るなど、漁獲量の向上に向けた取組み等を積極的に展開し、高品質で安全・安心な水産物の安定供給を図ります。

また、漁獲物の単価向上のための畜養技術の開発に加え、県産水産物の認知度向上や、食育・魚食普及による消費拡大を図るとともに、6次産業化の取組み等を推進し、競争力の高い産地づくりを目指します。

(6)オープンイノベーションの加速

「アグリ」、「フォレスト」、「マリン」の各サイエンスゾーンにおいて、大学や民間企業の更なる参入を促進し、産学官連携による「知」と「技」の集積と相互の融合を図ることにより、ブランド力強化のための新品種や生産力向上に資する新技術の開発など、未来を切り拓く新たなイノベーションの創出を加速します。また、産地での実証を通じて、開発された技術の現場への速やかな普及を図るとともに、産地が抱える課題については、生産者や関係団体と一体となって迅速な解決に努めます。

(7)安全・安心な食料の安定的供給

東京オリンピック・パラリンピックを契機とした「こだわり農産物」の需要の拡大に対応するため、「とくしま安²農産物（安²GAP）認証制度・優秀認定」等の一定水準以上のGAPを推進するとともに、農薬の適正使用の徹底、放射性物質検査の実施、農林水産物の処理・加工や流通施設整備等により、安全で安心な食料の供給を進めます。また、有機質資源の循環利用の推進や、化学肥料、化学農薬の使用量の低減を図るため、有機農業をはじめとする環境保全型農業を推進します。

さらに、食料自給率を向上させるため、ブランド品目の更なる産地育成、飼料用米や加工用米などの非主食用米の作付け拡大等に取り組みます。

加えて、畜産業に大きな影響を及ぼす高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫等の家畜伝染病発生リスクが高まっていることから、飼養衛生管理基準の遵守指導、関西広域連合や四国各県との連携強化等を推進し、家畜伝染病の発生予防・まん延防止に向けた危機管理体制を強化します。

(8)食育・地産地消の推進

徳島の豊かな地域食材を活かし、健全な食生活の実践や野菜摂取量アップを図るため、関係機関や県民との協働により、日本型食生活や郷土料理をはじめとする地域の食文化の普及啓発活動、料理コンクールの開催や若手食育リーダーの育成・支援に取り組みます。

また、県内外に向け県産農林水産物の魅力を発信することにより更なる地産地消を推進するため、地産地消協力店制度を活用したキャンペーンや農林水産物直売所の魅力向上のための取組みを支援します。

3 マーケットを『拓く』 —需要拡大に向けた販売力強化—

(1)挑戦するとくしまブランドの展開

もうかる農林水産物の実現を図るため、「挑戦するとくしまブランド戦略」に基づき、マーケットイン型の生産・販売を推進する「とくしまブランド推進機構（地域商社阿波ふうど）」、東京都渋谷区に開設する情報発信と交流の拠点「Turn Table（とくしまブランドギャラリー）」に加え、機動力を活かし全国でPR活動を展開する新型キャンペーン車両の導入など、本県ならではの強力な「推進エンジン」をフル活用することで、本県の豊かな食「阿波ふうど」の認知度向上と販売拡大に取り組みます。

(2)6次産業化の促進

県産農林水産物の消費拡大や認知度向上、さらには新たな需要創出のため、生産者と流通関係事業者、食品加工事業者等と地域の協働による6次産業化や農工商連携に向けた取組みを、市町村や大学、金融機関等と連携して支援し、マーケットインによる「売れる商品づくり」や需要が拡大している健康・介護向け食品の開発支援、首都圏での販路開拓を推進します。

また、6次産業化人材を育成する徳島大学「生物資源産業学部」をはじめとした教育・研究機関や企業等との連携強化により、6次産業化の促進を図ります。

(3)海外展開の促進

「とくしま農林水産物等海外輸出戦略」に基づき、相手国・地域のニーズを捉えたマーケティング活動を通じた「新たなマーケットの開拓」やこれまで開拓してきた「販売ルートの強化」を進めるとともに、意欲ある若手農林漁業者が行う海外展開への支援や、新たに輸出に取り組む事業者の発掘と育成など、とくしまブランドの一層の海外展開に取り組みます。

また、台湾など東アジアで展開する「県産材ショールーム」を活用し、県産材製品の売り込みを進めます。

4 生産を『支える』 —強靱な生産基盤の整備—

(1) 農業生産基盤の整備及び保全

「とくしまブランド」をはじめとする本県の特徴ある農産物を効率的かつ安定的に生産するため、ほ場の整備、農業用水のパイプライン化等の農業生産基盤の整備を推進するとともに、安定的な農業経営を支えるため、老朽化した用排水施設の点検や診断による長寿命化・耐震対策等に取り組み、施設の機能保全に努めます。

また、農業生産の基盤である農地の有効活用を図るため、「農地中間管理機構」の活用により、規模拡大を志向する多様な担い手への農地の集積を促進するとともに、地域の実情に合った作物の導入など、耕作放棄地の発生防止及び解消を推進します。

(2) 林業生産基盤の整備及び保全

森林境界の明確化や施業地の集約化を促進するとともに、生産性の向上や森林の適切な管理に不可欠な林道・林業専用道・森林作業道等の路網整備を推進します。

また、県有林化の推進や市町村有林化の支援を行う「徳島県公有林化等推進基金」を新たに創設し、水資源及び県土の保全機能の高い重要な森林の取得を推進するとともに、「徳島県豊かな森林を守る条例」に基づく「県版保安林」の指定を拡大し、水源のかん養や土砂災害の防備など森林が持つ公益的機能の維持増進を図ります。

(3) 漁業生産基盤の整備及び保全

生産性が高く安全で快適な漁村づくりを行うため、漁港及び海岸の整備を計画的に推進します。

また、漁港施設等の長寿命化やライフサイクルコスト（生涯費用）の最小化、更新コストの平準化を図る対策を推進します。

さらに、環境に与える負荷の軽減や漁業被害の防止を図るため、掃海作業を支援するとともに、稚魚の育成場であり水質浄化機能も有する藻場の造成を推進します。

(4) 南海トラフ・直下型地震への対応

「『とくしま—0作戦』地震対策行動計画（徳島県南海トラフ・活断層地震対策行動計画）」に基づき、海岸保全施設の調査、補強・整備及び、老朽ため池等の整備を推進します。

また、南海トラフ巨大地震による津波や内陸部の直下型地震において甚大な被害が想定される農地や土地改良施設などに関し、速やかな営農再開ができるよう、「農業版BCP」の実効性の向上を図るとともに、「津波浸水地域」や「中央構造線関連地域」など防災・減災関連の「重点エリア」において、復旧・復興の迅速化に資する地籍調査を一層促進します。

さらに、「県漁業版BCP」に基づき、漁業関係団体におけるBCP作成の支援を行うとともに、関係市町村や漁協等と連携し、海上避難訓練による漁業者の安全確保対策を図るなど、大規模災害に備えた事前対策を推進します。

(5) 自然災害等への対応

台風・豪雨等による荒廃林地の復旧、山地災害の未然防止や地すべり防止区域における被害の防止・軽減対策を実施するとともに、危険箇所の日常点検等を推進し、ハード・ソフトの両面から計画的な防災・減災対策に取り組みます。

また、河川流域の開発等による状況変化により湛水被害が頻発する地域において排水施設を整備することにより、被害の発生を未然に防止します。

5 地域を『守る』 ー活力と魅力にあふれた農山漁村の創出ー

(1) 多様な主体による協働活動と農林水産業への参画

県民等が農林水産業に関する理解を深められるよう、体験や学習の場を提供するとともに、農山漁村地域での協働活動を促進します。
また、企業・団体等との協働の森づくりや、県、市町村、林業団体をはじめボランティアや企業が参画する「とくしま森林づくり県民会議」による県民総ぐるみの森林づくりを推進します。

(2) 都市農村交流と移住・定住の促進

農山漁村が持つ豊かな自然や「食」を活用し、農山漁村の活性化を図るため、魅力ある地域資源を情報発信するとともに、農林漁家民宿や農家等での体験学習民泊を推進し、都市と農山漁村との交流を促進します。
また、企業・大学・NPO法人等の「農山漁村（ふるさと）協働パートナー」と「農山漁村の地域住民」との協働活動を通じて交流の促進を図ります。

(3) 中山間地域等への支援

集落ぐるみで地域農業を支え、耕作放棄の防止や多面的機能の確保を図るため、「日本型直接支払制度」を効果的に活用するとともに、住民自らが行う地域資源を活用した「将来ビジョン」の作成から実践までのパッケージとしての支援や、きめ細やかな生産基盤や生活環境の一体的な整備を行い、魅力ある地域づくりを推進します。
また、徳島の林道に関する交通規制情報や林道マップなどを発信する「とくしま林道ナビ」の充実を図り、多様化する利用者のニーズにワンストップで応え、地域の活性化につなげます。

(4) 鳥獣による被害の防止

野生鳥獣による農作物等の被害防止をより効果的に進めるため、「第3期徳島県鳥獣被害防止対策基本方針」に基づき、地域における指導的役割を担う人材の育成など指導体制の強化や、被害ゼロ・モデル集落の育成と県下全域への普及、鳥獣被害に対する効果的な防止対策技術の検討・実証など、集落対策を軸とした防護対策を推進し、関係部局との更なる連携により捕獲対策を強化します。
また、捕獲したシカなどを利活用する取組みや、海外展開を見据えた情報発信などを推進します。

(5) 地球環境の保全への貢献

農山漁村地域の活性化を図るため、地域に豊富に存在する小水力、太陽光、洋上風力などの自然エネルギーを活用した発電施設の導入や、バイオマスの有効利用を検討・促進します。
また、生産活動によって発生した使用済み農業用フィルムの安定的な処理体制の確立や農業者（排出者）への意識啓発に努め、更なる回収率の向上を図ります。
さらに、豊かな森林資源を守り育て、自然の恵みを将来にわたって享受できるよう、間伐や造林などの適正な森林整備を継続的に進め、森林による二酸化炭素の吸収を促進します。

(6) 地球温暖化への対応

地球温暖化に対応し、高温環境下でも安定した生産を行うため、高温耐性を持つ水稻品種「あきさかり」や高水温にも強いワカメなど、新品種の導入促進や新技術の開発等に取り組みます。
また、台風や集中的な豪雨による災害の未然防止のため、農業用排水施設、農業用ため池及び治山施設の整備・保全、漁港施設の嵩上げなどを推進します。

II 提出予定案件

1 一般会計・特別会計予算

(1) 歳入・歳出予算

ア 総括表

一般会計

(単位:千円)

区 分	29年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比 較		財 源 内 訳							
			増 減 A-B	率 A/B×100	特 定 財 源							一般財源
					国支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	諸収入	繰入金	県 債	
農 林 水 産 政 策 課	2,393,066	2,403,154	△ 10,088	99.6	460,196			1,327	316,562	338,000		1,276,981
もうかるブランド推進課 (輸出・六次化推進室)	1,110,148	1,069,713	40,435	103.8	318,068		155		102,500	1,000		688,425
畜 産 振 興 課	533,940	1,129,451	△ 595,511	47.3	12,448		9,482	1,674	12,762			497,574
林 業 戦 略 課 (新次元プロジェクト推進室)	5,695,861	6,603,473	△ 907,612	86.3	1,432,192		66	3,949	2,585,223	228,371	251,000	1,195,060
水 産 振 興 課 (漁業調整室)	719,800	638,818	80,982	112.7	41,262		9,055	80,175	1,786			587,522
農 林 水 産 総 合 技 術 支 援 セ ン タ ー	3,498,859	3,690,323	△ 191,464	94.8	886,205		19,965	53,322	80,689	4,073		2,454,605
農 山 漁 村 振 興 課	3,626,276	3,627,315	△ 1,039	100.0	2,018,946	75,092	15,500	11,325	9,910	327,933	432,000	735,570
農 業 基 盤 課	9,239,745	9,024,851	214,894	102.4	3,213,699	338,563		407	444,881	163,576	2,172,000	2,906,619
森 林 整 備 課	6,318,873	6,155,297	163,576	102.7	3,514,911	78,645				4,750	1,958,000	762,567
計	33,136,568	34,342,395	△ 1,205,827	96.5	11,897,927	492,300	54,223	152,179	3,554,313	1,067,703	4,813,000	11,104,923

特別会計

(単位:千円)

区 分	会 計 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		財 源 内 訳						
				増 減	率	国支出金	使用料 手数料	財 産 収 入	諸収入	繰入金	繰越金	県 債
				A-B	A/B×100							
農 林 水 産 政 策 課	農 業 改 良 資 金 貸付金特別会計	27,386	27,404	△ 18	99.9				4,817	332	22,237	
	林 業 改 善 資 金 貸付金特別会計	102,191	102,306	△ 115	99.9				10,192	2,188	89,811	
	沿 岸 漁 業 改 善 資 金 貸付金特別会計	81,013	81,066	△ 53	99.9				19,844	1,011	60,158	
	計	210,590	210,776	△ 186	99.9				34,853	3,531	172,206	
林 業 戦 略 課 (新次元プロジェクト推進室)	県 有 林 県 行 造 林 事 業 特 別 会 計	<250> 282,311	<250> 229,519	52,792	123.0			<250> 138,138	14,115	129,958	100	
	港 湾 等 整 備 事 業 特 別 会 計	81	81	0	100.0		81					
	計	<250> 282,392	<250> 229,600	52,792	123.0		81	<250> 138,138	14,115	129,958	100	
合 計	<250> 492,982	<250> 440,376	52,606	111.9		81	<250> 138,138	48,968	133,489	172,306		

注: 県有林県行造林事業特別会計及び合計欄の< >数字は、教育委員会施設整備課所管の再掲で外数である。

イ 課別主要事項説明

農林水産政策課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
計 画 調 査 費	9,500	0	9,500	皆増	① 地方創生の深化のための支援費 (9,500) ア ㊦世界へ発信!「阿波地美栄」魅力展開事業 6,000 イ ㊦世界に発信「食と農の景勝地」魅力展開事業 3,500	
農 業 総 務 費	1,624,479	1,591,646	32,833	102.1	① 給与費 62人 (565,877) (580,850) ② 農林水産業施策総合調整費 (29,000) (21,996) ア ㊦ふるさと農山漁村応援事業 5,000 ③ 農林水産業未来創造事業費 (831,327) (800,000) ア 農林水産業未来創造基金積立金 501,327 500,000 イ 農山漁村未来創造事業 330,000 300,000 ④ 農作物鳥獣被害防止対策費 (195,775) (186,300) ア 獣害に打ち勝つ「地域力」強化事業 195,775 186,300 ⑤ 農村振興対策費 (2,500) (2,500) ア ㊦世界に発信「食と農の景勝地」魅力展開事業 2,500	
農 業 金 融 対 策 費	44,271	43,602	669	101.5	① 日本政策金融公庫資金等融資調査費 (2,483) (3,124) ② 災害経営資金等融資費 (589) (624) ③ 農業近代化資金融資費 (23,631) (22,130) ④ 農業経営改善促進資金融資費 (15,048) (15,048) ⑤ 農業改良資金貸付金特別会計へ繰出 (332) (350) ⑥ 林業改善資金貸付金特別会計へ繰出 (2,188) (2,303)	
農 業 協 同 組 合 指 導 費	301,547	301,628	△ 81	100.0	① 農業協同組合育成指導費 (1,547) (1,628) ② 農協組織整備強化総合対策費 (300,000) (300,000)	

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
農業共済団体 指 導 費	467	492	△ 25	94.9	① 農業共済団体指導監督費 (467)	(492)
山村振興対策 事 業 費	396,354	447,412	△51,058	88.6	① 中山間振興事業 (396,354) ア 中山間地域等直接支払事業 396,354	(447,412) 447,412
水産業総務費	16,448	18,374	△ 1,926	89.5	① 漁業金融指導費 (15,437) ② 沿岸漁業改善資金貸付金特別会計へ繰出 (1,011)	(17,310) (1,064)
農林水産政策課 合 計	2,393,066	2,403,154	△ 10,088	99.6		

(イ) 特別会計

(単位：千円)

会 計 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
農業改良資金 貸付金特別会計	27,386	27,404	△ 18	99.9	① 農業改良資金 (3,332) 償還金の納付に要する経費 ② 就農支援資金 (24,054) 認定就農者に無利子資金の貸付けを行う経費	(3,350) (24,054)
林業改善資金 貸付金特別会計	102,191	102,306	△ 115	99.9	① 林業改善資金 (102,191) 林業者等に無利子資金の貸付けを行う経費	(102,427)
沿岸漁業改善 資金貸付金 特 別 会 計	81,013	81,066	△ 53	99.9	① 沿岸漁業改善資金 (81,013) 沿岸漁業従事者等に無利子資金の貸付けを行う経費	(81,102)
農林水産政策課 合 計	210,590	210,776	△ 186	99.9		

もうかるブランド推進課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 A/B×100		
計 画 調 査 費	428,840	382,000	46,840	112.3	① 地方創生の深化のための支援費 (428,840) ア ㊦「17食博覧会・大阪」阿波ふうど発信事業 2,500 イ ㊦モバイルキッチン「阿波ふうど」事業 31,000 ウ ㊦五輪で飛躍！安2GAP・有機農産物拡大事業 10,000 エ ㊦とくしまこだわり農産物商品力強化対策事業 5,000 オ ㊦ASIA輸出ハイウェイ構築事業 7,500 カ ㊦輸出プレイヤー発掘・育成事業 3,000 キ ㊦ネクストハラル市場アラビア開拓事業 9,000 ク ㊦海外トップシェフによる徳島の食文化 体感ツアー事業 ケ ㊦6次化商品の販路開拓協働事業 13,500 コ ㊦藍・食藍推進プロジェクト事業 7,000 サ 「とくしまブランド推進機構」展開事業 27,500 シ チャレンジ産地構造改革事業 7,000 ス Turn Table(とくしまブランドギャラリー)魅力 発信事業 262,000	(382,000)
農作物対策費	18,864	18,904	△ 40	99.8	① 土づくり対策費 (1,994) ② 環境保全型農業推進費 (16,870)	(2,594) (16,310)
飼肥料対策費	387	358	29	108.1	① 飼肥料対策費 (387)	(358)
植物防疫費	13,825	14,902	△ 1,077	92.8	① 病虫害防除対策費 (10,106) ② 農薬対策費 (3,719)	(10,483) (4,419)

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
園芸総務費	238,281	217,979	20,302	109.3	① 給与費 29人 ② 園芸諸費 ③ 農産物販売あつ旋費 ④ 卸売市場整備費	(235,999) (215,560) (1,214) (1,214) (689) (826) (379) (379)
園芸振興費	409,951	435,570	△ 25,619	94.1	① 農業生産資材廃棄物処理適正化対策費 ② 園芸振興指導費 ア ㊦とくしまブランド産地リノベーション事業 イ ターゲット特性に応じた農林水産物等の 輸出拡大事業 ウ とくしま農林水産物輸出促進事業 エ 「売れる商品づくり」トータル支援事業 オ 徳島6次産業化ネットワーク活動交付金事業 カ 「食の宝島とくしま」パワーアップ事業 ③ 新鮮とくしまブランド戦略対策費 ア 挑戦する「とくしまブランド戦略」事業 ④ 野菜経営安定対策費 ⑤ 農業生産総合対策等事業費 ⑥ 果樹経営安定対策費 ⑦ 安全安心農産物推進費 ⑧ 食育推進費	(1,057) (1,150) (120,772) (76,774) 3,000 14,796 15,000 16,540 21,300 9000 9500 65,000 15,000 8700 11500 (30,066) (48,090) 30,066 27,700 (150,400) (150,400) (100,000) (150,000) (219) (219) (437) (437) (7,000) (8,500)
もうかる ブランド推進課 (輸出・六次化推進室) 合 計	1,110,148	1,069,713	40,435	103.8		

畜産振興課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目名	29年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 当初予算額
			増減 A-B	率 A/B×100		
計画調査費	1,400	1,400	0	100.0	① 地方創生の深化のための支援費 (1,400)	1,400
飼肥料対策費	72	72	0	100.0	① 飼肥料対策費 (72)	(72)
畜産総務費	392,678	386,111	6,567	101.7	① 給与費 46人 (392,678)	(386,111)
畜産振興費	89,566	694,054	△604,488	12.9	① 畜産振興対策費 (12,487) ア ㊦「阿波とん豚」増産・流通システム確立事業 9,000	(11,843)
					② 肉畜生産経営対策費 (13,205)	(17,355)
					③ 肉畜鶏卵流通対策費 (3,064)	(3,064)
					④ 酪農振興対策費 (592)	(692)
					⑤ 乳用牛改良対策費 (5,063)	(5,241)
					⑥ 腕山放牧場運営費 (983)	(983)
					⑦ 自給飼料対策費 (600)	(625)
					⑧ 流通飼料対策費 (156)	(156)
					⑨ 畜産環境対策費 (41,447)	(642,126)
					⑩ 畜産物安全対策費 (450)	(450)
					⑪ 牛肉輸入自由化対策費 (11,519)	(11,519)
家畜保健衛生費	50,224	47,814	2,410	105.0	① 家畜衛生対策費 (7,440)	(7,440)
					② 家畜保健衛生所運営費 (20,133)	(20,133)
					③ 家畜防疫対策費 (22,651)	(20,241)
畜産振興課 合	533,940	1,129,451	△595,511	47.3		

林業戦略課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
計 画 調 査 費	25,200	4,000	21,200	630.0	① 地方創生の深化のための支援費 (25,200) ア ㊦徳島すぎブランドエージェント活動推進モデル事業 6,400 イ ㊦木になる海外販売実践モデル事業 10,000 ウ ㊦「森林女子」就業推進モデル事業 3,000	(4,000)
林 業 総 務 費	877,209	1,662,120	△784,911	52.8	① 給与費 69人 (613,199) ② 林業諸費 (4,534) ③ 森林組合指導費 (101,200) ④ 林業労働対策費 (72,045) ア とくしま林業アカデミー事業 54,100 ⑤ 森林審議会費 (229) ⑥ 森林整備地域活動支援事業費 (84,668) ⑦ 森林保険費 (919) ⑧ 森林整備加速化・林業飛躍事業費 (415)	(592,059) (4,534) (100,720) (79,091) 57,350 (229) (86,054) (925) (798,508)
林 業 振 興 指 導 費	3,351,020	3,519,589	△168,569	95.2	① 森林計画編成事業費 (5,980) ② 林業改良指導費 (4,086) ③ 木材需要拡大奨励費 (28,855) ア ㊦もっと木にして子育て支援事業 5,500 ④ 林材業振興対策費 (2,783,787) ア ㊦新次元県産材需要拡大事業 314,580 ⑤ 林業力倍増基盤整備促進事業費 (528,312) ア ㊦林業成長産業化徳島モデル創出事業 9,620	(6,832) (5,192) (211,903) 2,730,507 (565,155)

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 A/B×100		
森 林 病 害 虫 防 除 費	12,998	12,998	0	100.0	① 森林病虫害等駆除費 (12,998)	(12,998)
造 林 費	1,356,843	1,332,175	24,668	101.9	① 環境緑化推進費 (12,206) ② 千年の森づくり推進事業費 (17,604) ③ 森林環境保全整備事業費 (949,431) ④ 造林対策費 (252,858) ⑤ 優良種苗生産対策費 (9,480) ⑥ 県単独林業生産等支援事業費 (46,992) ⑦ とくしま豊かな森づくり推進事業費 (52) ⑧ 公有林化推進事業費 (53,220) ア ⑧公有林化推進事業 53,220 ⑨ 森林被害対策事業費 (15,000)	(14,136) (17,928) (947,931) (258,837) (9,703) (45,915) (7,075) (6,000)
治 山 費	72,591	72,591	0	100.0	① 神山森林公園管理運営費 (72,591)	(72,591)
林 業 戦 略 課 (新次元プロジェクト推進室)	5,695,861	6,603,473	△ 907,612	86.3		
合 計						

(イ) 特別会計

(単位：千円)

会 計 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
県有林県行造林 事業特別会計	282,311	229,519	52,792	123.0	① 管理費 給与費 3人 ② 県有林費 県有林の管理及び既借入金の償還を行う経費 ③ 県行造林費 県行造林の管理及び既借入金の償還を行う経費 ④ 公団造林費 公団造林地の間伐事業を行う経費	(23,807) (22,731) (186,228) (111,330) (58,276) (95,358) (14,000) (100)
港湾等整備事業 特別会計	81	81	0	100.0	① 県営貯木場管理費	(81) (81)
林業戦略課 (新次元プロジェクト推進室) 合 計	282,392	229,600	52,792	123.0		

水産振興課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 A/B×100		
計 画 調 査 費	45,700	3,000	42,700	1523.3	① 地方創生の深化のための支援費 (45,700) ア ㊟漁業担い手対策総合支援事業 42,000 イ ㊟とくしまの活鱧ブランド力向上事業 3,700	(3,000)
水産業総務費	295,764	283,570	12,194	104.3	① 給与費 36人 (295,764)	(283,570)
水産業振興費	200,767	207,659	△6,892	96.7	① 漁業経営構造改善事業費 (10,000) ② 漁業漁村活性化推進費 (7,224) ③ 栽培漁業促進費 (9,112) ④ 浅海内水面増殖対策費 (3,741) ⑤ 水産資源保護監視員費 (2,940) ⑥ 水産資源保護対策費 (441) ⑦ 水産業改良普及活動費 (580) ⑧ 漁業生産の担い手確保・育成費 (500) ⑨ 水産物流通対策費 (1,911) ⑩ 漁業用無線局管理費 (17,324) ⑪ 種苗生産施設管理費 (146,994)	(10,800) (7,644) (9,112) (3,394) (2,940) (441) (580) (500) (2,389) (17,324) (152,535)
水産業協同組合 指 導 費	46,165	46,165	0	100.0	① 水産業協同組合指導費 (46,165)	(46,165)

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
漁 業 調 整 費	30,300	29,800	500	101.7	① 漁政費 (1,370) ② 海区漁業調整委員会費 (23,481) ア 委員報酬 15人 3,847 イ 給与費 3人 19,041 ③ 内水面漁場管理委員会費 (2,460) ア 委員報酬 10人 2,049 ④ 漁船行政費 (2,989)	(1,370) (24,830) 3,847 20,390 (2,460) 2,049 (1,140)
漁 業 取 締 費	101,104	68,624	32,480	147.3	① 漁業取締指導費 (6,501) ② 漁業取締船運航管理費 (94,603)	(6,501) (62,123)
水産振興課 (漁業調整室) 合 計	719,800	638,818	80,982	112.7		

農林水産総合技術支援センター

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
計 画 調 査 費	50,820	33,000	17,820	154.0	① 地方創生の深化のための支援費 ア 農林水産オープンイノベーション推進事業 イ とくしま就農スタート研修事業 ウ 農業女子☆キラリ活躍応援事業	(33,000) 33,000 23,000 2,000
農 業 総 務 費	2,368,099	2,342,556	25,543	101.1	① 給与費 178人 ② 農業委員会等補助費 ③ 農林水産総合技術支援センター企画調整費 ④ 就業機会創出支援費 ア 農業人材力強化総合支援事業 ⑤ 経営総合対策等推進費 ⑥ 農業大学校費 ⑦ 農業改良企画費 ⑧ 青年農業者対策費 ⑨ 多様な担い手育成支援費 ⑩ 農林水産総合技術支援センター運営費	(1,504,720) (702) (105,194) (448,718) 444,370 (121,349) (13,093) (9,322) (1,244) (7,119) (131,095)
農 業 改 良 普 及 費	30,398	31,697	△ 1,299	95.9	① 農林水産総合技術支援センター運営費 ② 改良普及職員研修費 ③ 農業改良普及推進費	(23,242) (1,604) (6,851)

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
農作物対策費	263,944	76,464	187,480	345.2	① 水田農業経営対策費 ア ㊦「先駆け！」とくしま水田農業対策展開事業	(263,944) (76,464) 6,944
農業研究費	43,642	15,345	28,297	284.4	① 受託試験研究費 ② 県単独試験研究費	(40,219) (11,922) (3,423) (3,423)
園芸総務費	77,074	81,539	△ 4,465	94.5	① 給与費 9人	(77,074) (81,539)
果樹研究費	889	889	0	100.0	① 試験研究費	(889) (889)
畜産総務費	199,588	199,834	△ 246	99.9	① 給与費 25人	(199,588) (199,834)
畜産研究費	90,757	88,287	2,470	102.8	① 農林水産総合技術支援センター運営費 ② 試験研究費	(21,295) (21,338) (69,462) (66,949)
林業総務費	75,025	84,584	△ 9,559	88.7	① 給与費 9人	(75,025) (84,584)
森林林業 研 究 費	17,736	15,383	2,353	115.3	① 農林水産総合技術支援センター運営費 ② 試験研究費	(14,206) (13,118) (3,530) (2,265)
水産業総務費	180,722	188,920	△ 8,198	95.7	① 給与費 21人	(180,722) (188,920)
水産研究費	100,165	531,825	△ 431,660	18.8	① 農林水産総合技術支援センター運営費 ② 漁業調査船運航管理費 ③ 受託試験研究費 ④ 県単独試験研究費	(28,489) (27,888) (53,784) (62,583) (15,346) (15,808) (2,546) (2,546)
農林水産総合 技術支援センター 合 計	3,498,859	3,690,323	△ 191,464	94.8		

農山漁村振興課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
農業総務費	4,920	8,112	△3,192	60.7	① 農村振興対策費	(4,920) (8,112)
農地総務費	883,266	882,233	1,033	100.1	① 給与費 4人	(38,540) (36,869)
					② 土地改良計画調査事業費	(22,517) (31,756)
					③ 土地改良団体指導費	(20,059) (20,168)
					ア 土地改良関係団体補助金	17,697 17,697
					④ 土地改良施設等維持管理費	(775,000) (775,000)
					ア 多面的機能支払交付金事業	775,000 775,000
					⑤ 中山間ふるさと・水と土保全基金積立金	(11,325) (11,615)
					⑥ 中山間ふるさと・水と土保全対策費	(15,825) (6,825)
					ア ㊦あわの農山漁村(ふるさと)魅力創生事業	9,000
土地改良費	411,145	416,393	△5,248	98.7	① 県単独土地改良事業費	(107,368) (105,138)
					ア ㊦農業版BCP実践力向上モデル事業	1,000
					イ ㊦もうかる農業推進整備事業	10,000
					② 中山間地域農村活性化総合整備事業費	(303,777) (311,255)
					ア 集落基盤整備事業	66,000 77,000
農地調整費	1,000,000	1,000,000	0	100.0	① 地籍調査費	(1,000,000) (1,000,000)
					ア 市町村補助金	998,000 998,000

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 A/B×100		
水産業総務費	70,962	70,998	△36	99.9	① 給与費 1人 ② 水産事業設計監督費 12人	(9,723) (9,759) (61,239) (61,239)
漁港管理費	119,239	116,708	2,531	102.2	① 漁港管理費 ② 県管理漁港維持補修費	(13,542) (14,556) (105,697) (102,152)
漁港建設費	939,744	939,549	195	100.0	① 地域水産物供給基盤整備事業費 ② 広域漁港整備事業費 ③ 水産物供給基盤機能保全事業費 ④ 水域環境保全創造事業費 ⑤ 漁港環境整備事業費 ⑥ 漁港海岸保全施設整備事業費 ⑦ 県単独漁港漁場整備事業費 ⑧ 水産基盤整備調査事業費 ⑨ 海面環境保全推進事業費	(43,000) (53,700) (146,200) (105,900) (337,860) (418,250) (146,660) (210,763) (22,600) (12,900) (205,400) (100,100) (32,334) (31,656) (4,940) (5,530) (750) (750)
漁港施設災害 復旧費	197,000	193,322	3,678	101.9	① 現年発生災害復旧事業費 ② 災害査定設計委託費	(190,000) (180,000) (7,000) (7,000)
農山漁村振興課 合 計	3,626,276	3,627,315	△ 1,039	100.0		

農業基盤課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A - B	率 A/B×100		
農業総務費	212,484	187,737	24,747	113.2	① 農業委員会等補助費	(212,484) (107,481)
農地総務費	3,565,226	3,524,843	40,383	101.1	① 給与費 19人 ② 農業土木指導監督費 97人 ③ 土地改良団体指導費 ア 土地改良関係団体補助金 ④ 土地改良施設等維持管理費 ⑤ 国直轄事業負担金 ⑥ 国庫返納金	(173,748) (133,395) (736,016) (736,016) (18,171) (18,201) 17,271 17,301 (4,818) (4,818) (2,631,162) (2,631,102) (1,311) (1,311)
土地改良費	2,446,621	1,948,693	497,928	125.6	① 県営かんがい排水事業費 ② 団体営土地改良事業費 ③ 県単独土地改良事業費 ④ 基幹農道整備事業費 ⑤ 広域営農団地農道整備事業費 ⑥ 県営農道整備事業費 ⑦ 経営体育成基盤整備事業費 ⑧ 農業水利施設保全対策事業費 ⑨ 農業水利施設保全合理化事業費 ⑩ 基盤整備促進事業費	(107,398) (86,145) (230,554) (137,350) (5,000) (5,000) (489,382) (516,280) (838,272) (489,946) (17,230) (26,921) (445,990) (304,346) (139,933) (155,980) (99,750) (141,750) (73,112) (84,675)
農地防災事業費	2,091,675	2,266,742	△175,067	92.3	① 耕地地すべり防止事業費 ② 災害関連緊急地すべり防止事業費	(313,078) (209,989) (588,000) (588,000)

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
					③ 湛水防除事業費 (107,398) (107,398)	
					④ 老朽ため池等整備事業費 (223,699) (269,071)	
					⑤ 耕地災害関連事業費 (9,000) (9,000)	
					⑥ 地盤沈下対策事業費 (145,311) (244,632)	
					⑦ 国営付帯県営農地防災事業費 (301,202) (380,832)	
					⑧ 震災対策農業水利施設整備事業費 (382,450) (457,820)	
					⑨ 農地海岸保全施設整備事業費 (21,537)	
					ア ⑨農地海岸保全施設整備事業費 21,537	
農地調整費	236,202	423,643	△ 187,441	55.8	① 農地管理調整費 (1,900) (1,550)	
					② 農地移動統制費 (43) (46)	
					③ 農地保有合理化促進費 (218,459) (405,247)	
					ア 農業構造改革支援基金積立金 1,407 120,703	
					イ 規模拡大による「もうかる農業」サポート事業 212,000 276,000	
					ウ ⑨次代へ引き継ぐ地域の農地支援事業 932	
					④ 自作農創設費 (15,800) (16,800)	
農地及び農業用 施設災害復旧費	657,537	643,193	14,344	102.2	① 現年発生災害復旧事業費 (643,000) (606,000)	
					② 28年災害復旧事業費 (12,537)	
					③ 災害査定設計委託費 (2,000) (2,000)	
耕地海岸施設 災害復旧費	30,000	30,000	0	100.0	① 現年発生災害復旧事業費 (30,000) (30,000)	
農業基盤課 計	9,239,745	9,024,851	214,894	102.4		

森林整備課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
林業総務費	57,551	59,705	△2,154	96.4	① 給与費 6人 ② 林業諸費	(53,591) (55,605) (3,960) (4,100)
林業振興指導費	251,816	251,816	0	100.0	① 林務事業設計監督費 47人	(251,816) (251,816)
林道費	2,054,886	2,049,472	5,414	100.3	① 森林基盤整備事業費 ア 県営事業費 イ 補助事業費 ② 県単独林道事業費	(1,996,470) (1,992,215) 1,420,525 1,404,750 575,945 587,465 (58,416) (57,257)
治山費	2,732,537	2,747,104	△14,567	99.5	① 治山事業費 ア 山地治山事業 イ 保安林整備事業 ウ 水源地域整備事業 ② 林野地すべり防止事業費 ③ 災害関連緊急治山事業費 ④ 災害関連緊急地すべり防止事業費 ⑤ 県単独治山事業費 ⑥ 保安林整備管理費 ⑦ 県有林化等推進事業費 ア 「とくしま県版保安林」整備管理事業	(1,467,532) (1,313,474) 1,268,820 1,091,833 24,893 16,377 173,819 196,530 (253,998) (403,238) (600,000) (600,000) (100,000) (100,000) (63,193) (61,894) (7,199) (9,349) (4,000) (4,000) 4,000 4,000

(単位：千円)

目 名	29 年 度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 当初予算額
			増 減 A-B	率 A/B×100		
					⑧ 現年発生林地崩壊防止事業費 (25,000)	(25,000)
					⑨ 災害関連山地災害危険地区対策事業費 (15,000)	(15,000)
					⑩ 国直轄事業負担金 (196,615)	(215,149)
災害林道復旧費	1,040,000	885,000	155,000	117.5	① 27年災害復旧事業費 (25,000)	(150,000)
					② 現年発生災害復旧事業費 (765,000)	(735,000)
					③ 28年災害復旧事業費 (250,000)	
治山施設災害復旧費 (農林水産施設)	4,200	4,200	0	100.0	① 現年発生災害復旧事業費 (4,200)	(4,200)
治山施設災害復旧費 (土木施設)	177,883	158,000	19,883	112.6	① 現年発生災害復旧事業費 (153,000)	(130,000)
					ア 現年治山施設災害復旧事業 123,000	100,000
					イ 現年地すべり防止施設災害復旧事業 30,000	30,000
					② 国直轄災害復旧事業負担金 (15,000)	(15,000)
					③ 災害査定設計委託費 (9,000)	(9,000)
					④ 27年災害復旧事業費 (883)	(4,000)
森林整備課 合 計	6,318,873	6,155,297	163,576	102.7		

(2) 債務負担行為
一般会計

(単位：千円)

課名	事項	期間	限度額	左の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国支出金	地方債	その他	
林業戦略課	公益社団法人徳島森林づくり推進機構の株式会社日本政策金融公庫資金損失補償契約 (平成29年度貸付分)	自 平成29年度 至 平成35年度	融資額 253,725千円 に対するつぎにかか げる損失補償 償還期限到来後10か 月の期間満了の日 (以下「損失確定 日」という。)にお いて、株式会社日本 政策金融公庫が弁済 を受けなかった元利 金合計額(遅延損害 金を含む。)及び損 失確定日の翌日から 補償履行の日までの 利率年11%の割合に よる金額				
農業基盤課	県営かんがい排水事業工事請負契約	平成30年度	20,000	10,000	4,000	5,000	1,000
	広域営農団地農道整備事業工事請負契約	平成30年度	230,000	115,000	82,000	23,000	10,000
	県営農道整備事業工事請負契約	平成30年度	10,000	5,000	2,000	2,500	500

(単位：千円)

課名	事項	期間	限度額	左の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国支出金	地方債	その他	
農業基盤課	老朽ため池等整備事業工事請負契約	平成30年度	210,000	115,500	47,000	42,000	5,500
	国営付帯県営農地防災事業工事請負契約	平成30年度	30,000	15,000	9,000	4,500	1,500
	公益財団法人徳島県農業開発公社の農地保有合理化事業等資金損失補償契約 (平成29年度事業分)	自 平成30年度 至 平成40年度	融資額 50,000千円 並びに延滞金及び違約金年10.95%の範囲内における損失補償				

2 その他の議案等

(1) 条 例 案

ア 徳島県豊かな森づくり推進基金条例及び徳島県県有林化等推進基金条例の一部を改正する条例（林業戦略課）

・改正の理由

本県の豊かな森林を守り育てるために実施する森林の公有林化等の推進に関する事業を安定的に行うため、徳島県豊かな森づくり推進基金条例及び徳島県県有林化等推進基金条例について所要の整備を行う必要がある。

・改正の概要

(ア) 徳島県県有林化等推進基金条例の題名を「徳島県公有林化等推進基金条例」に改めることとした。

(イ) 徳島県公有林化等推進基金について、森林の公有林化等の推進に関する事業に要する経費に充てることができることとした。

(ウ) (イ) に伴い、徳島県豊かな森づくり推進基金条例について所要の整備を行うこととした。

・施行期日

公布の日から施行することとした。ただし、(ウ) については、平成29年4月1日から施行することとした。

イ 徳島県立農林水産総合技術支援センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（農林水産総合技術支援センター）

・改正の理由

徳島県立農林水産総合技術支援センターにおいて新たに水産関係の施設及び機械器具を供用すること並びに水産加工の試験及び分析を実施することに伴い、その利用手続及び使用料の額を定める等の必要がある。

・改正の概要

(ア) 徳島県立農林水産総合技術支援センターの利用手続について定めることとした。

(イ) 水産関係の施設の使用料の額を定めることとした。

(ウ) 機械器具に係る使用料について所要の改正を行うこととした。

(エ) 試験及び分析に係る手数料について所要の改正を行うこととした。

(オ) その他所要の改正を行うこととした。

・施行期日

平成29年4月1日から施行することとした。

